

# 私のセカンドキャリアの 作り方

平成 26 年度第 2 回  
シニア中小企業サポート人材プログラム  
(エキスパート人材開発プログラム) 修了生

中西洋一さん

**自分のアピールポイントを明確にしておくこと。  
私は ISO マネジメントシステムに  
こだわったことが正解でした。**

中西さんは航空自衛官からのキャリアチェンジ。  
中小企業とのギャップもなく、  
スムーズに第 2 の人生を歩めたのは  
ISO という、組織を超えたマネジメントシステムでした。



——これまでの職歴からお話ししていただけますか。

**中西** 3 年半前まで、航空自衛官として約 30 年勤務  
しました。自衛隊では、ミサイル防衛の部隊から誘  
導武器や航空機の開発研究分野に移り、定年まで所  
属していました。

——退職後はどうされましたか。

**中西** 出身の北九州に帰って就職するだろうと思っ  
ていたのですが、就職という形態にとらわれずもう  
少し柔軟に仕事ができないかと考えていました。そ  
れまでのキャリアをご破算にするのももったいない  
とも思っていたし、いくつか資格を取ったりもしま  
した。ひとつは現役の頃に一次試験が通っていた中  
小企業診断士です。資格を取るため、半年ほど養成  
課程に行きました。退職してから 1 カ月後のことで  
す。

——中小企業診断士を取ろうとした理由は何でした  
か。

**中西** 民間を知らないものですから、少なくとも何  
か勉強しておきたいということです。また、ひとつ  
の資格では仕事ができないとも思っていたので、  
ISO マネジメントシステムの監査員の基礎的な資格  
を退職前にとりました。防衛省として防衛産業を監  
査する必要があり、現場で監督官や検査官などの仕  
事もやっていたので、ISO マネジメントシステ  
ムの知識が必要だったことも理由です。

——他には何か資格を取ったのですか。

**中西** 独学で測量士、自分のためにファイナンシャル  
プランナーを取りました。

——「シニア中小企業サポート人材プログラム」を  
どこで知りましたか。また、受講の理由を教え  
てください。

**中西** 中小企業診断士や ISO マネジメントシステム  
関連の資格を取り、仕事につなげていきたいと思っ  
ていた時に偶然、しごとセンターホームページの募  
集を見つけました。無料で受講できるのも魅力でし  
たし、仕事に役立つかと思ったからです。2014 年  
のことです。

——講習を受けてみた感想を教えてください。

**中西** 中小企業診断士として勉強はしてはいました  
が、実際に中小企業で働いた経験がないので、こ  
ういうプログラムを通じて中小企業についてよく知  
ることができたと思います。

——株式会社アジャストに決めた理由は何でしたか。

**中西** 交流会の参加企業の中に、私のような、雇用  
形態にこだわっていない人材を求めている企業があ  
ると、しごと財団から連絡を受けました。株式会社  
アジャストには、確かに私が求めるものがあるよ  
うに思えました。これは他にはなかなかないだろうと  
考え、諸条件をお話しして合意に至りました。

——中西さんの提示した条件はどのようなものでしたか。

**中西** ISO マネジメントシステムの監査業務を続けたいということと週に2日くらいの勤務を希望しました。この他にも多くの部分で合致するところがありました。私としては、少なくともプログラム受講生の中では、ISO マネジメントシステムや品質管理の分野で間違いなくお役に立てるという確信がありました。

——勤務形態と仕事内容をお聞かせください。

**中西** 顧問という形で、週に1日、月4日の勤務です。月に1回の土曜日のミーティングでISO マネジメントシステムなどの改善に関する話し合いやPDCA(プランを立て、実行し、チェックし、悪いところは直す)を回す活動をしています。あとはそのための準備に使っています。他には、週に1回の生産会議ミーティングになるべく同席して、どういうことが行われているかを把握するようにしています。原則的には、週単位で仕事を見ていて、月単位で改善の周期を回すように取り組んでいます。

——前職での経験は活かされていると思いますか。

**中西** 昨年、ISO マネジメントシステムの更新審査では認証機関からそこそこ良い評価を得ましたが、私も監査という立場から事業の要所や取り組み面でお役に立つことができたと思っています。更新をクリアできたのはよかったのですが、ISO マネジメントシステムを会社の強みとするためには、社員全員がその本質を理解する必要があります。そこに私の存在意義があると思っています。

——中小企業で働いて、ギャップがありましたか。

**中西** 抵抗がないというより、そういうものだと受け入れることができました。自衛隊でいうところの、隊長のサポートと似ていて仕事そのものの感覚はまったく変わっていません。また、ISO マネジメントシステムもそうなのですが、仕事は基本的にPDCAで回るもので、組織が大きいか小さいかの差

はあっても動きはまったく同じです。

——キャリアチェンジしてよかったと思うことは何ですか。

**中西** 自分の力を発揮できる場があるということです。自分を認めてもらう場って、ありそうでいてあまりないと思いますが、そこを認めてもらい、期待されていることを感じています。そこに応えないといけないというプレッシャーも感じています。

——プログラムを受講して得られたものはありましたか。

**中西** 同世代の人がどういうふう考えているかということを通じて、自分の位置がある程度分かりました。みんなが私と同じような考えではないということも知りました。

——就職しようとする方へのアドバイスはありますか。

**中西** 中小企業で働くということは、自分の何かを提供することだと思いますが、私の場合はISO マネジメントシステムにこだわったことでしょうか。自分が何をアピールしたらいいのかが重要です。応募する側と求める側とのギャップを埋めるためにも、自分のアピールポイントをいくつか掘り起こさないと、なかなかよい結果に結びつかないかもしれません。

以上

